

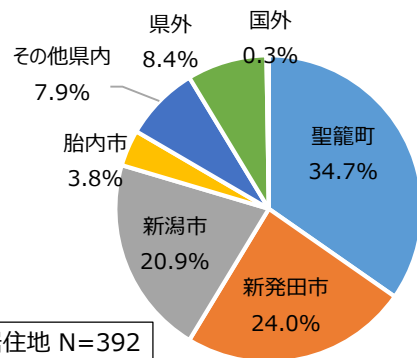
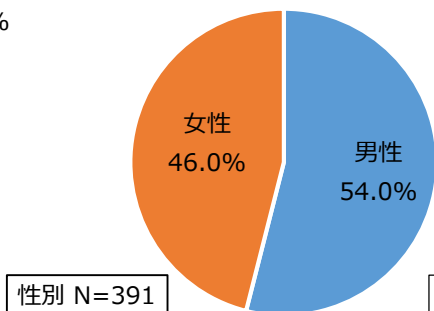
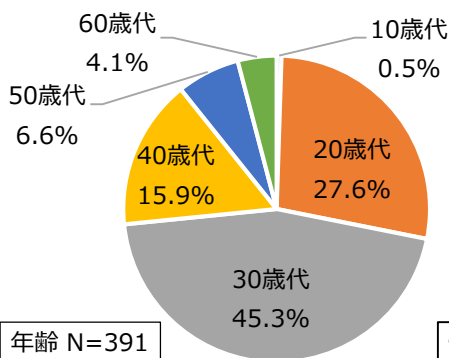
# 聖籠町への転入・転居に関するアンケート調査（抜粋）

調査目的：聖籠町への転入・転居理由を調べ、人口減少対策の効果的な推進につなげる。

対象者：2009年4月～2019年3月（10年間）に聖籠町に転入・転居した世帯の世帯主970人

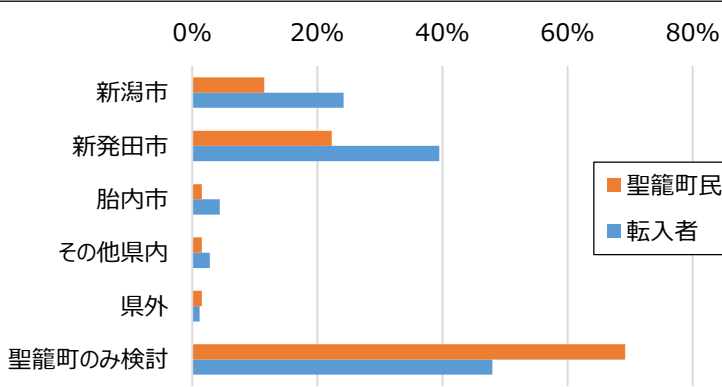
調査方法：2019年8月29日～9月17日に対象者へアンケート票を郵送

回収率：40.4%（回収数392通）



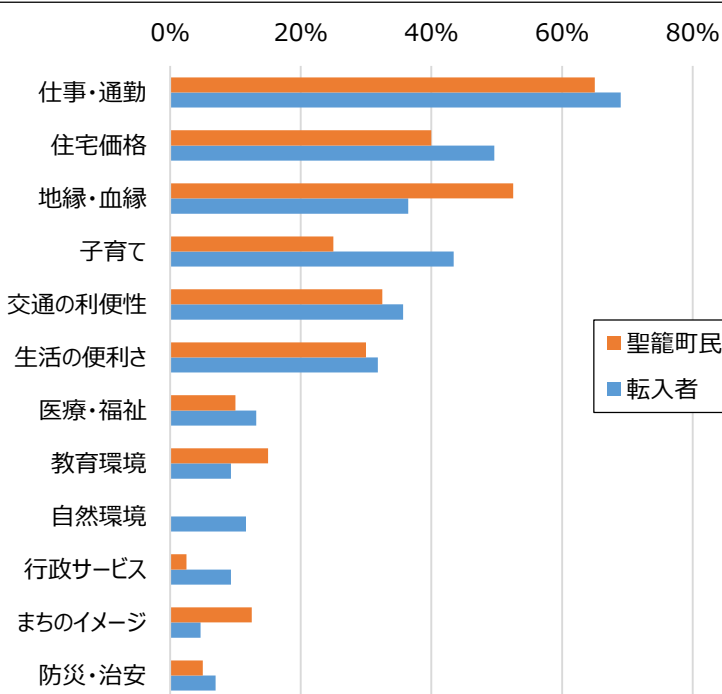
問：引越し先として聖籠町以外にも検討した市町村はありますか。（複数回答）

	町民 N=130	転入者 N=248	合計 N=378	
新潟市	15	60	75	19.8%
新発田市	29	98	127	33.6%
胎内市	2	11	13	3.4%
その他県内	2	7	9	2.4%
県外	2	3	5	1.3%
聖籠町のみ検討	90	119	209	55.3%



問：引越し先として聖籠町以外の市町村を検討したとき重視したことは何ですか。（複数回答）  
（前問で「聖籠町のみ検討」を選択した方は回答不要）

	町民 N=40	転入者 N=129	合計 N=169	
仕事・通勤	26	89	115	68.1%
住宅価格	16	64	80	47.3%
地縁・血縁※	21	47	68	40.2%
子育て	10	56	66	39.1%
交通の利便性	13	46	59	34.9%
生活の便利さ	12	41	53	31.4%
医療・福祉	4	17	21	12.4%
教育環境	6	12	18	10.7%
自然環境	0	15	15	8.9%
行政サービス	1	12	13	7.7%
まちのイメージ	5	6	11	6.5%
防災・治安	2	9	11	6.5%



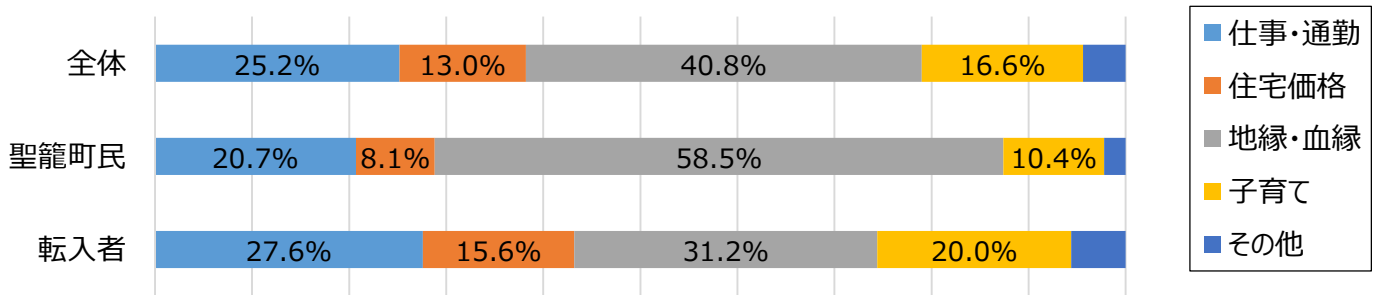
※地縁・血縁：親・子ども・知人がいる、生まれ育った地、以前の住まいからの距離

問：現在のお住まいに聖籠町を選んだ理由は何ですか。（大きいものから順に最大5つまで選択）

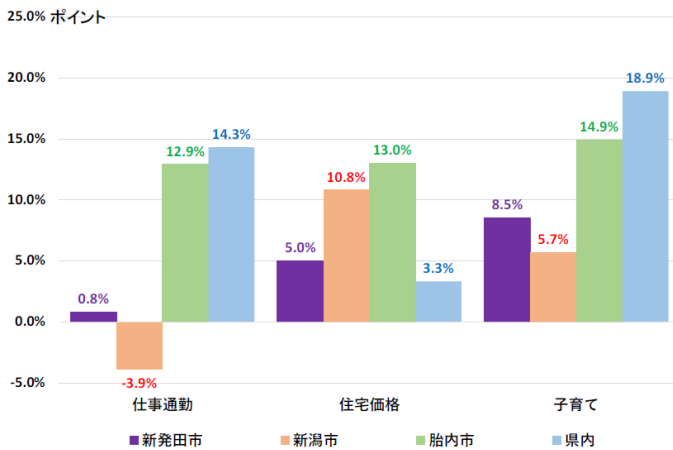
< 1 番目の理由 >

	町民	転入者	合計		選 択 肢
	N=135	N=250	N=385		
仕事・通勤	28	69	97	25.2%	・仕事・通勤（学生の場合は通学）に都合がいい
住宅価格	11	39	50	13.0%	・住宅価格や家賃が手頃である
地縁・血縁	79	78	157	40.8%	・親・子ども・知人がいる ・生まれ育ったまちである ・以前住んでいたところと同じ又は近い地域だから
子育て	14	50	64	16.6%	・子育てがしやすい
その他	3	14	17	4.4%	・学校の教育環境がよい ・まちのイメージがよいから ・新潟市中心地から近い、バイパス・高速道路が使える ・医療機関が近くに充実している ・高齢者福祉・障がい者福祉が充実している ・買い物など日常生活が便利 ・図書館・公共施設・公園が充実している ・自然災害の心配が少ない ・自然が豊か ・治安がよい

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



### 聖籠町民と比較した場合の町外居住者の選択確率の変化



注：単位はパーセンテージポイント。

【出典：新潟県新発田地域振興局「聖籠町への転入・転居に関するアンケート調査」報告書（令和2年3月13日）】

#### ①仕事・通勤

町民の選択割合（20.7%）に対し、胎内市と県内他市町村からの転入者は10%ポイント強高い。

#### ②住宅価格（の安さ）

町民の選択割合（8.1%）に対し、胎内市と新潟市からの転入者は10%ポイント程度高い。

なお、新潟市からの転入者は、「住宅価格」を選択する確率が最も高い。

#### ③子育て

町民の選択割合（10.4%）に対し、全ての転入者が高く、特に胎内市と県内他市町村からの転入者では15～19%ポイント高い。

※いずれも、性別・年齢での有意な差異はない。

まとめ

- 聖籠町に転入・転居した者の55%は、引越し先に聖籠町しか検討していない。
- 引越し先の検討に当たり、39.1%は「子育て」を重視している。また、転入者の20.0%は、聖籠町を居住先に選んだ最も大きな理由として、「子育て」を挙げている。
- 従前居住地別に分析すると、「子育て」を最大の理由に挙げる確率は、町民より転入者の方が高い。